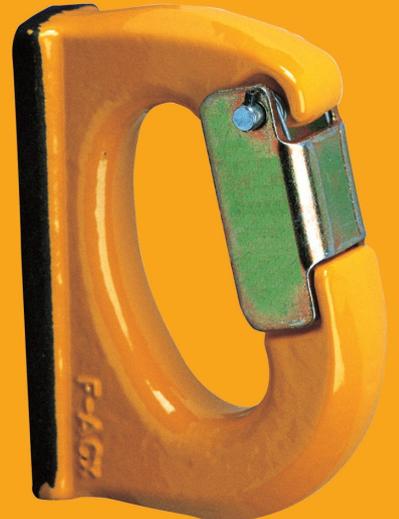


SHOVEL HOOK



●スウェーデン製特殊合金鋼●掘削機の大きさに合った豊富な種類

PEJO
スウェーデン製ペジョ
ショベルフック



●生産物賠償責任保険付●労働省産業安全研究所にて安全性能試験済



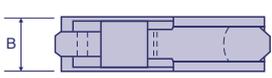
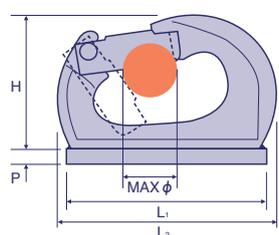
FUKUDA

型番および寸法 ◆安全係数…5.0

◆U型

型番	最大荷重 トン	L ₁ mm	L ₂ mm	H mm	B mm	P mm	自重 kg	MAX φ mm	バケット 適用容量 ^{m³}
U005	0.5	85	95	58	23	5	0.45	20	0.005~0.05
U101	1.0	99	104	75	25	7	0.6	23	0.05~0.15
U102	2.0	115	123	86	30	8	1.0	28	0.15~0.25
U103	3.0	140	145	101	35	10	1.8	31	0.25~0.35
U104	4.0	142	152	107	35	10	2.0	32	0.35~0.45
U106	6.0	183	206	130	40	12	3.8	43	0.45~0.60
U108	8.0	205	216	139	50	16	4.5	43	0.60~0.80

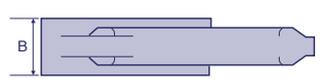
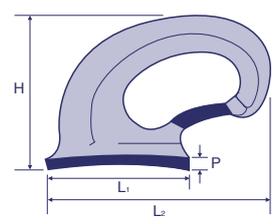
◆上記バケット適用容量は参考資料です。



◆C型

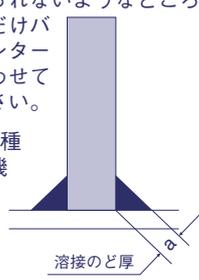
型番	最大荷重 トン	L ₁ mm	L ₂ mm	H mm	B mm	P mm	自重 kg	MAX φ mm	バケット 適用容量 ^{m³}
C201	1.0	67	105	76	30	7	0.75	21	0.05~0.15
C202	2.0	84	130	93	35	9	1.2	25	0.15~0.25
C203	3.0	84	133	100	35	9	1.3	25	0.25~0.35
C204	4.0	110	177	125	42	10	2.7	38	0.35~0.45
C205	5.0	110	185	133	44	10	3.0	40	0.45~0.55
C206	6.0	120	198	141	50	14	3.4	40	0.55~0.65
C208	8.0	150	250	170	60	17	7.1	45	0.65~0.80
C210	10.0	160	255	175	70	17	8.0	50	0.80~1.00
C215	15.0	170	290	190	80	25	10.8	50	1.00~

◆上記バケット適用容量は参考資料です。



取付上のご注意

- ① 溶接は日本溶接協会認定の有資格者によって行なって下さい。
- ② 溶接棒は、JIS D5016(LB52-18)に準じたものをご使用ください。
- ③ 溶接量は全周盛りで、のど厚(右図a寸法)を守って下さい。
- ④ シヨベルフックの取付け位置は、外部から傷つけられないようなところで、できるだけバケットのセンターラインに合わせて溶接して下さい。
- ⑤ 溶接後は、各種非破壊検査機器で、溶接検査を行なって下さい。



型番	溶接のど厚 a mm
U005	4
U101	4
U102	6
U103	6
U104	6
U106	8
U108	8
C201	4
C202	6
C203	6
C204	6
C205	6
C206	8
C208	8
C210	8
C215	10

注意

労働安全衛生規則第164条並びに労働基準局通達(基発542号)により掘削機での吊り上げを行なう場合、下記の点検及び注意事項を厳守してください。

危険 作業前の点検事項

- フック及びはずれ止め金具に異常があった場合、吊り上げ作業をしないで下さい。
- ワイヤー、チェーン等の玉掛用具が強度安全率を満たしていない場合、使用しないで下さい。
- 作業現場の地盤が傾いていたり、軟弱だった場合、吊り上げ作業をしないで下さい。
- 玉掛作業は玉掛技能講習終了者又は特別教育終了者によって行って下さい。

危険 使用上の注意事項

- 運転作業者は指揮者の合図によって作業を行って下さい。
- 吊り上げ作業中に掘削機の浮き上がり、横すべり、異常なカタむき等が生じた場合、作業を続けず、ただちに中止して下さい。
- 吊り上げ作業中は掘削機の回転半径、転倒範囲内に作業者が立ち入らないこと。
- 吊り上げ作業は衝撃荷重をかけず、又作業中は自走させないこと。

シヨベルフックを取付け後、収納箱に同封されているコーションシールを、ただちに見やすいところに貼ってください。

お問い合わせ、ご注文は